

地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども

直東学園ニュース

直東学園版

令和8年度 第5号
令和8年10月25日発行
＜発行・編集＞
直東学園 事務局
〒942-0041
新潟県上越市安江 282-1
(上越市立直江津東中学校内)
TEL : 025-543-2729
FAX : 025-543-4150
E-mail : higashi-cs@jorne.or.jp

直江津東中学校 体育祭

『起志回成 ～ 突き進め 東中生 ～』のスローガンのもと、10月1日(木)に体育祭を開催しました。グラウンドコンディションの不良により1日延期しての実施となりましたが、生徒たちはその影響を感じさせないほど、生き生きと楽しそうに躍動していました。

全校種目の「全校綱引き」や「大玉送り」では、互いの力が激しくぶつかり合い、会場全体が大きな歓声と熱気に包まれました。また、各学年の種目もそれぞれ工夫が凝らされており、観客の皆様も一緒になって楽しめる内容でした。

応援やパネルの制作では、3年生を中心としたリーダーたちが夏休み前から準備を始め、後輩たちを引っ張るために試行錯誤を繰り返してきました。どの軍も、創意工夫を凝らした応援やパネルで、完成度が高く、順位がつけられないくらい非常に見事な出来栄でした。

この体育祭を通して、生徒たちはまた一回り大きく成長できたと感じています。

日程が延期となったにもかかわらず、また平日の開催であったにもかかわらず、当日は500名を超える保護者の皆様、地域の皆様が足を運んでくださり、温かい声援をいただきました。心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



体育祭スローガン



パネル部門優勝：紫軍

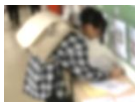


競技部門優勝：紅軍・紫軍



応援部門優勝：白軍

秋のあいさつ運動は、いつも見守っていた
だっている地域の方と大きな声で元気よく挨拶
をすることを目標に取り組みました。そして
登校直後には、登校班長を中心



に朝の挨拶の振り返りをしました。
また6年生が各学年を回り、全学年の子ど
もたちに挨拶しました。さらに挨拶のよかった
学年や個人を発表して、意識を高めていま
した。あいさつ運動期間が終
わっても、気持ちのよいあい
さつができるよう、今後も取
り組んでいきます。



**登校時に友達や地域
の方と元気よく挨拶
をしよう！！**

**北諏訪小学校
の取組**

**有田小学校
の取組**

**あいさつの虹を
広げよう！**

4年生が「あいさ
つの虹を広げよう！」

を合言葉に、あいさつ運動に取り組みました。
玄関前に立ち、登校してくる友達に元気なあい
さつをしました。あいさつをしてくれた人
にはシールを渡し、「あいさつの虹」に貼って
もらいました。みんなの元気なあいさつと笑
顔で、虹はたくさんのシールでいっぱいにな
りました。これからも、気持ちのよいあいさ
つを大切にしていきます。



全校集会を行い、各学級で考えたあいさつ
のめあてを発表しました。期間中は、児童玄
関前で総務委員があいさつ運動を行いました。
昼の放送ではあいさつの良かった人を紹
介しました。9月24日と28日は、全校あい
さつ運動です。先に登校した人から玄関に立
って、登校してきた人に元気にあいさつをし
ました。校内ではあいさつボランティアによ
る教室回りも行いました。

9月24日（木）には、たくさんの地域の方
が玄関前に集まってくださり、子どもたちに
あいさつしてくださいました。「おはよう手
袋」をつけてのあいさつには、みんな大喜び
でした。



**「心の通い合う
あいさつをしよう」**

**保倉小学校
の取組**

**さわやかに
朝から元気に**

**直江津東中学校
の取組**



**春日新田小学校
の取組**

**目を見て
笑顔で 元気よく
あいさつを交わそう**

年間を通じて、児
童玄関前での「あい
さつリレー」を行っています。今回は、生活
委員会の子どもたちとともに、PTA役員や
地域の皆様が、あいさつ運動を盛上げてくだ
さいました。今後、各学年が考えたあいさつ運
動で、あいさつの輪を広げていく予定です。



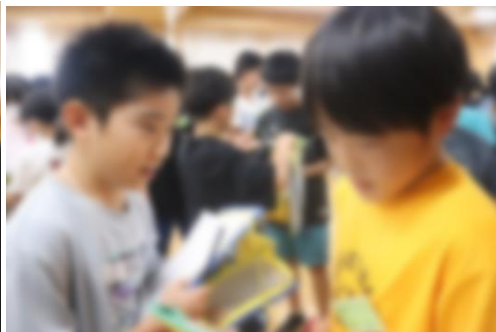


～有田小学校・保倉小学校外国語交流授業～



有田小学校6年生101名と保倉小学校6年生10名は、9月14日（月）に有田小学校で外国語の交流授業を行いました。1学期の外国語の授業では、英語で自己紹介や一日の過ごし方などを動画にして交換しました。「直接会って交流したい！」との子どもたちの声を受け、直東学園から保倉小のバス代の支援をいただけたおかげで、この交流会が実現しました。

初めに各代表児童が学校紹介をしました。有田小からは主にスポーツフェスティバルや音楽発表会などの行事、総合的な学習の時間の取り組みなどを、保倉小からは、上吉野池の白鳥保全活動や学習発表会での演舞「剣の舞」、ジャンボカボチャコンテストなどの地域を生かした活動を紹介しました。



英語での自己紹介ゲームでは名前や好きなものを紹介し、互いのサインをもらいます。保倉小の子どもたちの前には有田小の子どもたちの長い列ができました。

その後はALT リッキー先生による英語での直江津東中学校クイズ大会、学校案内、各学級でのレクリエーションで盛り上がり、すっかり仲良くなりました。

卒業後は、大半の子どもたちが同じ直江津東中学校に進学します。外国語の交流会を通して顔見知りになっておくことで、中学校生活への不安が減り、楽しみな気持ちが大きくなったようでした。



<保倉小学校の児童の感想>

有田小学校のみなさんと交流して、みんなの顔や名前を覚えてうれしかったです。自分から積極的に話して、仲間ができました。有田小学校の人たちも話しかけてくれてよかったです。中学校に行っても大丈夫な気がしました。特に楽しかったのはフルーツバスケットです。今日会った友達と、中学校に行っても仲良くしたいと思いました。

<有田小学校の児童の感想>

保倉小のみんなが元気で明るかったので、私たちも楽しく過ごせました。2時間の活動はあっという間で、まだまだ一緒にいたかったです。たくさん楽しい思い出ができて、最高の時間になりました。最後は保倉小のみなさんが笑顔で帰ってくれて、それが何よりうれしかったです。少し不安だった中学校が、とっても楽しみになりました。保倉小のみなさん また会いましょう。Let's meet again!

◎直東学園クラブのチャレンジ

直東学園に、直江津東中学校から「地域クラブとして、生徒の活動を続けさせたい」との相談があり、また、後援会からも「学校の名前で大会に参加してほしい」との希望が寄せられたことを受け、協議を重ねて、直東学園クラブが立ち上がりました。



現在、陸上競技、女子バレーボール、男・女バスケットボール、吹奏楽の五つのクラブが、平日の学校の部活動と連動して活動しています。

クラブの運営は、直東学園の理事長が代表者となり、各クラブの保護者代表が副代表となって、全体のルール、お金の管理などについて話し合っています。

地域の方や、教育委員会の許可をもらった教員が指導にあたっています。また、将来に向けて、指導者の卵となるアシスタントも受け入れています。このクラブで活動した子どもたちが、将来、アシスタントや指導者として活躍してくれることを期待しています。

日常の活動は、保護者代表と指導者を中心に運営しています。書類の提出や活動報告、お金の管理、外部との連絡は、直東学園の事務局が行っています。保護者中心の運営体制が整うよう、事務局がサポートしています。

最初は戸惑うこともありましたが、子どもたちは、学校の部活動と変わらず、笑顔でクラブに参加し、充実感を味わってもらっています。

数年後には平日も地域クラブ活動化することを目指して、今、一步を踏み出しています。子どもたちがスポーツや文化芸術活動を通して、輝いてくれることを願っています。

（上越地域学校教育支援センター発行の「地域教育往来」に掲載されます。）



～R9年度 地域にぎわい事業補助金について～

令和9年度から、これまでの「地域独自の予算事業」から「地域にぎわい事業」に支援制度が変更になります。直東学園では、これまでの「地域支援事業」「地域独自の予算事業」の実績を踏まえ「地域ぐるみの教育活動」の視点から活動の提案を行うことを計画しています。

- 活動の審査**
- 1 審査は書面で北部まちづくりセンターへ提案します。
締め切り 12月28日
 - 2 地域協議会で評価基準に基づき活動の評価を行います。
（これまで同様に 保倉区、北諏訪区、有田区 の3区に申請します。）
各区とも 2月頃に審査が行われます。

予算の上限額 保倉区：510万円 北諏訪区：490万円 有田区：910万円

【参考】

令和8年度総事業費 708万1千円 補助は9/10

各区の申請額

保倉区：47万7千円 北諏訪区：47万7千円 有田区：542万2千円

自主財源：70万9千円

補助率 これまでの9/10から10/10に変更

審査結果の通知 3月頃

交付決定 3月議会を経て、4月に決定

今後の予定 10月中に、今年度の活動を基本にして、各学校のヒアリングを実施して申請書の作成を行います。